

全校集会校長講話(10月17日)

校長 鈴木 健史

10月14日の麗華祭は、午前の学習発表会では、これまでの努力が十分に伝わってくる素晴らしい発表ばかりでした。MDSライブでは、生徒会本部の皆さんを中心に、出演者と観客が一体になった良い時間となりました。一中らしい素敵な時間を演出してくれた生徒会本部と出演、観客の生徒の皆さん全員に感謝します。また、午後の合唱コンクールでは、合唱実行委員が中心となって運営し、生徒中心のコンクールにできました。各クラスの合唱、学年合唱、全校合唱ともに一中生でなければできない、伝統の重みを感じる、若さはじけるものでした。このような合唱ができる一中生を本当に誇りに思います。

2学期は、双翼祭や麗華祭など、4月から積み重ねてきた様々な成果が目に見える時期です。まさに、収穫の秋です。何でもそうですが、成果や結果だけをみるとそのことだけに目が行きがちです。しかし、このような成果は、様々なトラブルを乗り越え、努力を積み重ねた結果です。人間は、易きに流れます。できるだけ楽をしたいと思ってしまう動物です。しかし、楽だけをしていたのでは成果は得られません。

今日は、中学生の皆さんに一番関係のある「インターネットゲーム障害」について話します。アメリカ精神医学会の疾病分類DSM-5に「インターネットゲーム障害」があります。まず、デメトロビッチ博士を中心とするハンガリーの研究チームによって作成されたDSM-5のインターネットゲーム障害のスクリーニングテストをやってみましょう。「ゲーム」とは、オンライン、オフラインなどを含めたすべてのビデオゲームのことです。過去12ヶ月間で3段階のどれに当てはまるか選んでください。質問①～⑧の「よくあった」を各1点、質問⑨～⑩はどちらかまたは両方が「よくあった」場合を1点と数えます。合計5点以上の場合に「インターネットゲーム障害」の疑いと考えられるそうです。

① ゲームをしていないときにどれくらい頻繁に、ゲームのことを空想したり、以前にしたゲームのことを考えたり、次にするゲームのことを思ったりすることがありましたか。

まったくなかった ときどきあった よくあった

- ② ゲームが全くできなかつたり、いつもよりゲーム時間が短かつたとき、どれくらい頻繁にソワソワしたり、イライラしたり、不安になつたり、悲しい気持ちになりますか。
- まったくなかつた ときどきあつた よくあつた
- ③ 過去 12 ヶ月間で、十分ゲームをしたと感じるために、もっと頻繁に、またはもっと長い時間ゲームをする必要があると感じたことがありますか。
- まったくなかつた ときどきあつた よくあつた
- ④ 過去 12 ヶ月間で、ゲームをする時間を減らそうとしたが、うまく行かなかつたことがありますか。
- まったくなかつた ときどきあつた よくあつた
- ⑤ 過去 12 ヶ月間で、友人に会つたり、以前に楽しんでいた趣味や遊びをすることよりも、ゲームの方を選んだことがありますか。
- まったくなかつた ときどきあつた よくあつた
- ⑥ 何らかの問題が生じているにもかかわらず、長時間ゲームをしたことがありますか。問題とはたとえば、睡眠不足、学校での勉強や職場での仕事がかどらない、家族や友人と口論する、すべき大切なことをしなかつた、などです。
- まったくなかつた ときどきあつた よくあつた
- ⑦ 自分がどれくらいゲームをしていたかについて、家族、友人、または他の大切な人にばれないようにしようとしたり、ゲームについてそのような人たちに嘘をついたことがありますか。
- まったくなかつた ときどきあつた よくあつた
- ⑧ 嫌な気持ちを晴らすためゲームをしてことがありますか。嫌な気持とは、たとえば、無力に感じたり、罪の意識を感じたり、不安になつたりすることです。
- まったくなかつた ときどきあつた よくあつた
- ⑨ ゲームのために大切な人間関係をあやうくしたり、失つたりすることがありますか。
- まったくなかつた ときどきあつた よくあつた
- ⑩ 過去 12 ヶ月間で、ゲームのために学校での勉強や職場での仕事がうまくできなかつたことがありますか。
- まったくなかつた ときどきあつた よくあつた

結果は人に言う必要はありません。「合計 5 点以上」の人はいませんか？「好き」でやり過ぎてしまうことと「依存」は違います。「依存」は、インターネットやゲームの使用をコントロールできず（やり過ぎて）、生活に支障が出ている状態が、一定期間続いていることをいいます。「依存」は病気であり、治療が必要な状態をいいます。新潟県立精神医療センターには、数年前から、ゲーム障害専門外来（児童・青年期）ができています。18 歳以下のゲーム障害の患者さんを対象とした外来で、完全予約制になっています。心配な人は、担任の先生やスクールカウンセラー等に相談してください。

全ての観客に感動をもたらした麗華祭

4年ぶりに入場制限等のない麗華祭が10月14日（土）に行われました。合唱コンクールでは、昨年度同様、ネット配信も行われました。笑いあり涙ありの心に残る麗華祭となりました。

学習発表会

最初に、村上市岩船郡わたしの主張大会の本校代表者である3年小田部花さんの「物語の中で私は」、郡市科学研究発表会に出場した2年忠こころさんの「塩に隠されている秘密とは」の発表がありました。これまでの各教科での学びを踏まえ、体験したことや実験から考えたことを2人とも堂々と発表しました。

次に、にいがた総おどり祭に出演した総おどり部の演舞、そして吹奏楽部による演奏でした。総おどり部は、「O5神楽」の演舞の後、加えて「まほろば」を会場で披露し、会場を大いに盛り上げました。吹奏楽部は、「青と夏」を披露し、テンポよく奏でられたメロディーに会場全体の手拍子も加わり、会場の誰もがその演奏に魅了されました。



MDSライブ

毎年恒例となった生徒会企画のMDS (Murakami Daiichi Stage) ライブが行われました。今年度も、生徒会本部の皆さんによる事件映像を交えたドラマの中に、有志によるダンスや歌、バンドを挿入しながら、工夫を凝らした内容で観客を楽しませました。日頃の歌声に更に磨きがかかったかっこいい姿や、普段は見せない意外な一面を見ることができ、普段とのギャップに歓声飛び交っていました。会場の生徒たちや保護者の皆様の温かい雰囲気の中、出演者と会場が一体となり、盛り上がる事ができたライブでした。



「流声群 ～宙まで歌声をつなげて～」合唱コンクール

村上市民ふれあいセンターを会場に行われた合唱コンクールでは、どのクラスもこれまでの練習の成果を発揮して、素晴らしい合唱となりました。また、学年合唱では、聴いている人の心を揺さぶるほどの感動的なものとなりました。そして全校合唱。今年度は3学年の全てのクラスが金賞を受賞するとともにハイレベルな合唱となりました。感動の涙に包まれた合唱コンクールとなりました。



第3回中学校区あいさつ運動への御協力ありがとうございました

10月17日（火）から4日間、今年度最後の中学校区あいさつ運動が実施されました。今年度のあいさつ運動でも各自治会の区長や民生委員、主任児童委員等の地域の皆様に御協力をいただきました。あいさつ運動の期間だけでなく、毎日、お互いにさわやかなあいさつが交わされる学区となるよう、引き続き御協力をお願いします。



11月の主な予定

1	水	1年生総合 校外学習 (AM)
3	金	3年生実力テスト、2年生単元別テスト (祝日) 文化の日
6	月	1年生 歯科保健指導
9	木	全校集会
13	月	生徒集会・生徒会役員選挙公示
16	木	1年生 塩引き鮭づくり
20	月	ほっとコミュニケーション集会 (PM)
22	水	3年生 進路説明会 (PM) 生徒&保護者 2年生 修学旅行オリエンテーション
24	金	人権同和教育公開授業 (5時間目) 公開クラス【1-2、2-2、3-3】⇒15:30下校 その他のクラス⇒13:00下校
29	水	第4回単元テスト 専門委員会

